

Secure Copy®

データ移行を安全に、速く、簡単に

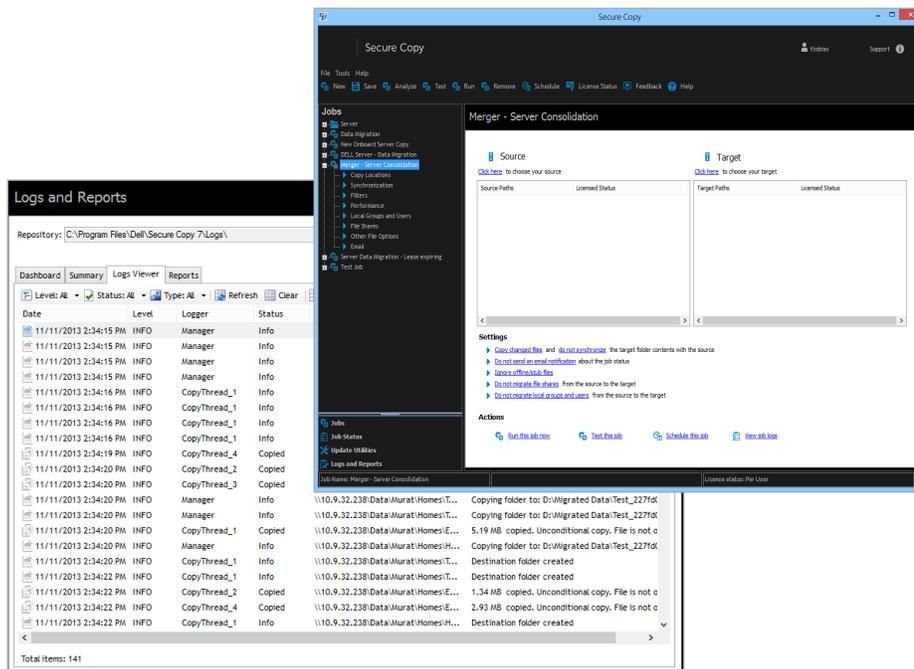
組織は頻繁にデータ移行プロジェクトを立ち上げます。これは、データをネットワーク接続ストレージ (NAS) /ストレージ・エリア・ネットワーク (SAN) デバイスに移す、レガシーシステムからのファイルサーバまたはデータを統合する、ファイルをデータウェアハウスに移す、ドメインを移行する、データをリカバリする、ファイルサーバをバックアップするといったことを目的としています。

これらのプロジェクトが正常に実施されると、移行データはファイルセキュリティ、権限、共有フォルダルール、そしてローカルグループ設定を保持します。ただし、あまり頻繁に実施すると、セキュリティおよび設定が移行中に失われ、機密データが無防

備になり、ユーザのダウンタイムを引き起こす可能性があります。

Secure Copy®は自動データ移行ソリューションです。ファイルとフォルダ、NTFSセキュリティ、ファイル共有、ローカルのユーザとグループ、そして圧縮設定を簡単にコピーします。新しいサーバへの移行、ファイルサーバの統合、NAS/SANソリューションへの変更など、移行の種類は問いません。

これで管理者は、新しいストレージデバイスに必要な容量の計画、短時間でのデータの移行、データ移行プロジェクトの効果的な管理およびデータの整合性を経営陣に証明するために必要なレポートの作成が可能です。



詳細なログにより、移行が正常に完了しなかった場合に、その問題点を診断するのが容易になります。

「Secure Copyを使用することで、Make-A-Wish Foundation of Americaは移行1回につき1,000ドル~2,000ドルを節約するでしょう。ITのおかげでサーバを手動で設定するのにそれほど時間をかける必要がなく、エンドユーザの通常業務を妨げることがないためです。」

Jim Toy氏、情報技術担当ディレクター、Make-A-Wish Foundation of America

メリット:

- アクティブディレクトリの各アカウントのプリンタとホームパスの更新、および営業時間外での移行のスケジュールリングにより、ユーザのダウンタイムを最小限に抑える
- ファイルセキュリティと継承した権限を確実にコピーすることでセキュリティを高める
- スレッド数の管理、アクセス不可またはロック済みファイルのオーバーライド、そして帯域幅の調整といった柔軟な制御により、データをより効率的にコピーし、本番稼働環境への影響を最小限に抑える
- 継続して実施する自動移行のスケジュールリングと、移行の前後の自動タスクの実行が可能になるため、時間とリソースを節約できる
- 既存のコピージョブのテンプレートを使用して、移行スピードを速め、オートメーションの品質を高める
- プロジェクトを管理し、データの整合性を証明するためのレポート、ダッシュボード、表示画面、ロガー式を提供することで成功に導く

「Secure Copyを使用することで、サーバー移行がエンドユーザにとって簡単かつシームレスなものになりました。ユーザは、ファイル共有や権限の設定に手を加えずに、移行の実施に必要なすべての機能を自動化できる製品が存在することに気づいていないでしょう。もう手作業でスクリプトを書くようなやり方には戻れません。」

Jim Toy氏、情報技術担当ディレクター、Make-A-Wish Foundation of America

システム要件

システム要件の詳細な一覧については、quest.com/products/secure-copyをご覧ください。

特長とメリット

移行 — ファイルだけではなく、水面下で使用される重要なメタデータ（ファイル、フォルダ、ローカルのユーザおよびグループ、NTFS権限、プリンタ、共有、属性、設定、所有権、更新済みのセキュリティID（SID）履歴など）も移行できます。さらに、移行先サーバのセキュリティと設定を移行元サーバと確実に一致させることもできます。

制御 — データ移行プロセスの制御は、いつでも行うことができます。このため、エンドユーザの作業をデータ移行に合わせるのではなく、エンドユーザに合わせて移行を行うことができます。ネットワークダウンタイムのリスクを軽減するために、管理者はマルチスレッディングによるスレッド数の制御、帯域幅スロットルによる帯域幅の制御、管理者のオーバーライドによるロックされたファイルの処理を行うことができます。

自動化 — 一度設定すれば、後の操作は一切不要で移行を管理でき、並行して他のITタスクを実施できます。複数フェーズでの移行の実行、営業時間外での移行のスケジューリング、コマンドラインからの移行の実行、移行のテンプレート化、ジョブのインポート、そして移行前後でのタスクの起動が可能です。Secure Copyのアップデートユーティリティにより、管理者はユーザとファイル情報を更新できます。ホームパスとプリンタは移行元ではなく、移行先をポイントするので、管理者がアクティブディレクトリの個人のユーザアカウントを更新する必要がなくなります。

レポート — 各種レポートを使用して、データ移行プロジェクトを管理できます。これにより、ジョブを適切に実行し、問題を見逃すことなく対処することができます。Secure Copyのレポートには、コピーされたファイル、失敗したジョブ、移行の分析、スキップされたファイル、およびスキャンが容易なダッシュボードに関する情報が記載されます。

SECURE COPYがファイルサーバの移行や統合を簡素化するしくみ

- セキュリティを脅かすことなく、新しいファイルサーバまたはNAS/SANデバイスの設定に必要な時間を短縮する
- マルチスレッドで帯域幅スロットルのコピーアーキテクチャを使用して、少ない労力でデータの移行、統合、レプリケーションを実施する
- 権限に手を加えずにデータをコピーすることでセキュリティの脆弱性を回避する
- 移行中にファイル共有およびファイル圧縮設定を自動的に再作成する
- ジョブ移行時間を見積もることで正確な計画を立案できる
- アプリケーションをオフラインにすることなく、またネットワークからユーザを切り離すことなく、最良のタイミングでユーザを新しいファイルサーバに移行する
- 管理者のオーバーライド機能を使用して、管理者がファイルに必要な権限を持っていない場合の問題を解決する
- データ移行プロジェクトを管理するために、事前定義したレポート、ダッシュボード、サマリ、ログビューを使用して、移行が成功したか確認し証明する
- ユーザ情報とファイル情報（ホームパスやプリンタなど）が自動的に新しいサーバをポイントするので、ITスタッフが各ユーザのPCまで移動する必要がなくなる

QUESTについて

Questは、単調な管理タスクを減らし、ビジネスの成長に必要なイノベーションに集中できるように、お客様をサポートします。Quest®のソリューションは拡張性とコストパフォーマンスに優れ、使いやすく、効率性と生産性を最大限に高めます。Questは、グローバルコミュニティの一員としてイノベーションに取り組むための環境をお客様に提供すると共に、お客様の満足を追求しています。今後も、Azureクラウド管理、SaaS、セキュリティ、労働力の流動化、データドリブンインサイトのための包括的なソリューションの提供を加速化してまいります。